

令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

千葉県

行事名称	旧花野井家住宅消防訓練
実施期間・日時	令和2年1月24日(金) 午前10時～10時30分
実施場所	国指定重要文化財旧花野井家住宅(野田市清水902)
主催者	野田市消防本部(予防課)・消防署中央分署・野田市教育委員会(生涯学習課)

■実施内容

訓練の想定

旧花野井家住宅内でかまどを使用中、火の粉が茅葺屋根に飛び火し出火したもの。

訓練の内容

① 避難・通報訓練 ② 初期消火訓練 ③ 放水銃の取扱説明 ④ 放水訓練 ⑤ 講評

参加者及び役割分担

消防本部予防課(4名) 上記①・②・④
 消防署中央分署(6名) 上記①・②・④・⑤
 消防団第7分団(1名) 上記①・②・④
 野田市教育委員会生涯学習課職員(3名) 上記①・②・④
 旧花野井家住宅管理職員(委託業者)(1名) 上記①・②・④
 消防設備保守点検業者(1名) 上記③

特に工夫した点

消防署と教育委員会が主催となり、施設管理職員の訓練を行うだけでなく、実際に消火にあたるであろう地元消防団の参加を促し、近隣の保育所へ見学を呼びかけ防災の啓発を図った。

問題点・課題

建物が17世紀後半の建築であること、管理人が1人勤務であることから、もし出火した場合建物を守ることが困難になることも想定される。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、消防署や地元消防団の文化財保護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっている。また、近隣の保育所を見学に呼びかけることで子ども達へ文化財や防火の大切さを伝えることが出来るため、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景

